



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp 区議会: <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/>
くに子ブログ: <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2025年4月6日 No.1379

区役所直通 3802-4627

fax 3806-9246



3月で三つの公立幼稚園が閉園に



2022年6月29日の文教・子育て支援委員会で明らかにされた「公立幼稚園削減計画」～瑞光・峡田・尾久・日暮里地区に其々公立幼稚園は1園(南千住第二、花の木、尾久第二、日暮里)とする。幼稚園と保育園の機能を併せ持つ「汐入こども園」の幼稚園部門を廃止する～



ビックリした保護者関係者から5本の陳情が出され、10月12日の本会議でいずれも趣旨採択となったのですが、教育委員会は計画どおりにすすめ、最後の年長さん(南千住第三9名・東日暮里10名・尾久13名)が卒園となり、創立53年・57年・76年の幕を閉じました。

町屋幼稚園は4才児一クラスで新年度も

町屋幼稚園は廃園計画が出されたことで2023年4月入園希望が4名でクラス編成されませんでした、翌年の4月の募集が9名あり、年少の3才児クラスが11名でスタート。

3月に年長さん8名が卒園となりましたが、あと2年間は一クラスですが楽しい園生活を送ります。

4つの公立幼稚園廃止条例には反対

3月14日の本会議で幼稚園廃止条例の賛否が問われましたが、日本共産党は「2年間存続する町屋幼稚園については、来年度の3才児募集も行い状況をみるべき」異議ありの態度を取りました。

町屋幼稚園口コミサイトから
★親子でワクワク楽しめる園
★ググッと成長出来る3年を過ごせる園★
★アットホームで親も通うのが楽しい園
★ひとり一人の個性と笑顔が輝く園
★どんな子ものびのび過ごせる園
★自然が沢山ののびのび園
★ざっくばらんで身近な園
公立の良さを表していると思います。

★無料法律・生活相談会★

弁護士定例相談は4月は第三月曜日

4月21日(月)18時～

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮対策に即応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

定例法律相談は予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

事前にご連絡ください。

廃園後の施設利用の提案

閉園後の施設の活用について、区は、南千住第三の園舎は改修工事を行い併設する社会福祉協議会の事業に活用、園庭は駐輪場にするとしています。

また、尾久は園舎を解体・建物を新設し、学童クラブや区施設の建替えの際に仮移転先として使用。

東日暮里は敷地内にある第三日暮里小学校の特別支援学級として活用する計画です。

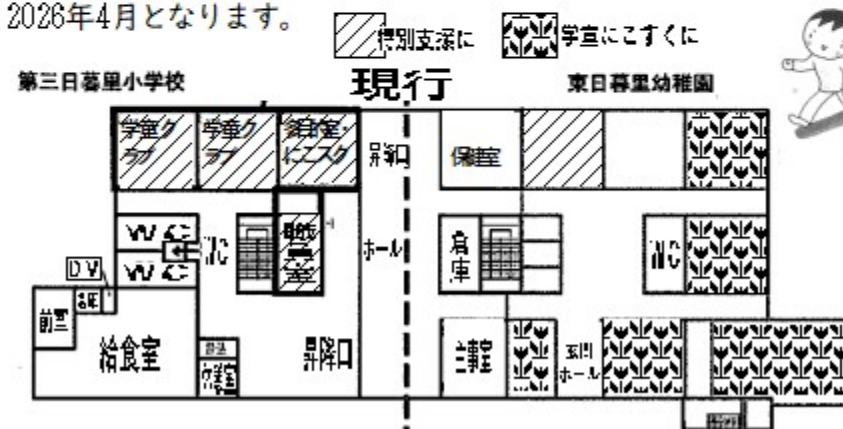
第三日暮里小学校に特別支援学級

改修及び備品購入経費
約5700万円

日暮里地域に小学校の支援学級がなく、開設そのものは関係者の長年の要望です。嬉しいことですが、東日暮里幼稚園の廃園と引き換えでチョット寂しい!!

幼稚園の部分に学童クラブが移動し、学童クラブが現在使用している部分を支援学級の普通教室として整備することになります。

このため、2025年度に幼稚園を改修し学童クラブ及びにここスクールが移転したあと、支援学級普通教室3室・活動室1室・職員室1室を確保して始めることとなりますので、支援学級の開設は2026年4月となります。



【閉園後の活用は…】

南千住第三	土地面積: 1,376㎡ 園舎: 社会福祉協議会の事業などに活用 園庭: 駐輪場に
尾久	土地面積: 695㎡ 園舎は解体、建物を新設し、学童クラブ、障害者施設建替え中の仮移転先として使用
東日暮里	土地面積: 6,214㎡ 第三日暮里小学校の特別支援学級に活用

日暮里地域に現在支援学級がないため峡田小13名・六瑞小4名・一中6名・四中2名が通学。

学校までの距離もあり通学支援のヘルパーが見つからない問題もなかなか解決しません。日暮里地域の学校統廃合の矛盾が出ています。

知的特別支援学級の増設、情緒支援学級の開設や少人数学級のすすめなど、保育園も幼稚園も学校も、子どもが育つ環境整備の充実こそ教育委員会の仕事。

東京都には正規教諭の増員の責任を求めたい。



荒川4丁目公園が開園

荒川図書館やプラネタリウムのあった場所。公園整備が行われていましたが、荒川四丁目公園が完成しました。



荒川2.4.7防災まちづくりの会の方々が勉強会や見学会などを行って計

画にも関わってききましたので、3月29日に開所式が行われました。私はあいにく急用で参加出来ませんでしたが、大変冷たい雨の中、地域の方々30名程が集まったそうです。

まちづくりの会からの提言は「多世代が集い楽しく利用できる・安全安心・地域のシンボルみんなで育てる公園」で愛称名は「みんなの公園」となりました。



まちづくりの会ニュース35号から

3月は演劇を観る機会が2回もあった。
青年劇場「ホモ・ルーデンス=(遊ぶ人)」

震災で流れた演劇部の公演を5年ぶりに集って上演する設定。縄文時代を舞台にして、狩猟の名手で若くして長老候補のシシと、狩りも採集もダメだが遊びの名人ササ。ある年、村は飢饉に襲われ、あらゆる「遊び」は禁止。劇中劇と現代を御ろなしながら

“役に立つか立たないか”が選別基準。切り捨てられても自己責任。そんな世の中に生きる青年たちが、シシとササの物語を演じたら？

城北演劇をみる会「獅子の見た夢」



戦争一色のなか、自由を奪われた中、芝居をやり続けようとした新劇人たち。大政翼賛会 日本移動演劇連盟に参加しない限り芝居を続けられない。

創りあげてきた芝居をしたいと広島へと向かった劇団「さくら隊」

文化芸術を支えている方々は本業だけでは生活できずアルバイトも。自前の劇場を維持するのも大変。

バタバタしている毎日、演劇やコンサートは心の栄養になる。少しでも足を運んで応援したいと思う。



徳川幕府の尽力によって自らの五世維新に建立された原爆犠牲者慰霊碑



広島原爆の地平と大通り沿いに三三三にある桜隊の碑

国保料4月から引き下げ~でも10年で1.4倍

【医療分+後期支援分】

	現行	改定後
所得割	11.49/100	10.40/100 (-1.09pt)
均等割	65,600円	64,100円 (-1,500円)
1人当たり 平均保険料	156,520円	152,673円 (-3,847円)

【介護分(40~64歳のみ)】

1人当たり 平均保険料	39,499円	39,565円 (+66円)
----------------	---------	-------------------



4月からの新たな国民健康保険料について、平均約4,000円の引き下げが提案されました。

「医療分+後期支援分」で所得割-1.09ポイント・均等割-1,500円で、40~64歳が払う「介護分」は66円増となるものの、平均約3,800円の引き下げです。

引き下げの要因は、23区の基準額を決める東京都が前回の算定の際に医療給付費を大きく

見積もり、保険料を上げすぎたことが大きいようです。

この間、物価高騰の中で大幅値上げが繰り返されてきましたが、値上げが妥当だったのか問われます。

国民健康保険は本来、総医療費と個々の保険料の増減が連動する仕組みです。

【荒川区の国保の前年度比率(%)】

	総医療費	被保険者数	1人当たり医療費	1人当たり保険料
2019年	-2.2	-4.5	+2.5	+2.6
20年	+0.0	-4.7	-0.3	+0.8
21年	+0.6	-3.6	+9.9	-1.0
22年	-1.6	-3.5	+2.1	+5.5
23年	-1.7	-3.1	+1.5	+8.8
24年	未確定			+9.2
2025年	未確定			-2.4

総医療費が減少しても加入者減がそれを上回り、さらに国の補助金や区の繰り入れ金が削減され、1人当たりの保険料は減どころか10年前の1.4倍(4.6万円増)にふえています。

年収の1割以上を占める 後期高齢者医療制度の導入、社保の対象拡大などで、区内

の国保加入者は人口の2割以下に。

そのうち約6割は非正規雇用や年金受給の単身世帯で、年収300万円以下世帯が約8割です。今回は引き下げでも1人当たり平均保険料は年間15万2,673円にのぼり、国保料が年収の1割以上という世帯も少なくありません。

国保料の方が所得税や住民税より、現役世代の時の社会保険より負担割合が大きいのです。

軍事費より医療費を 制度維持のためには国の補助増額が不可欠、軍事費よりも国民の医療・健康を支える予算が求められています。すべての人が安心して医療にかかれるよう、都や区も責任を持って制度の維持・改善に力を尽くすよう求めます。



来週は都議選(6月)関係でくに子ニュースはお休みです